

## 土光陽一郎第3代、第5代理事長を偲ぶ

学校法人橘学苑第3代、第5代理事長を務められました土光陽一郎におかれましては、2023（令和5）年1月17日午後6時30分、ご逝去されました。享年99歳でした。

長年にわたり学校法人橘学苑の発展に尽力され、殊に、学苑の精神的支柱である「創立の精神」に立脚した経営方針に基づき、学苑を運営されました。

土光陽一郎は、学苑創立者である土光登美校主の孫として、また、父である土光敏夫（第2代理事長）が1988（昭和63）年8月4日ご逝去された後、土光敏夫の意思を受け継ぎ、同年9月1日より第3代理事長として就任され、学苑の舵取りを担われました。

その後は、1989（平成元）年、長野県飯島町に現アグリネーチャーいいじまの土地を購入され、中高生徒、幼稚園児のための自然学習の場を作られました。

2004（平成16）年からは時代に沿い、男女共学化により校名を橘学苑中学校・高等学校に変更し、高校には4コース制を導入しました。それに合わせて校舎建設も行われ、2号館、サクラドームを新築しました。また、2012（平成24）年からは土光敏夫が心血を注ぎ建築した旧校舎や体育館などに耐震補強を施し、生徒や教職員が安心安全に授業を行う環境づくりに貢献されました。

この度の土光陽一郎の悲報に接し、学校法人橘学苑は衷心より哀悼の意を表します。

土光陽一郎のご葬儀は故人の遺志並びにご遺族のご意志により、1月22日、家族葬として営まれました。学校法人橘学苑は故人の遺志並びにご遺族のご意志を尊重し、学苑関係者各位に対し、事前にはお知らせ致しませんでした。

なお、学苑としては下記の追記による法要を執り行う所存です。

### 土光陽一郎略歴

1925（大正14）年11月22日 土光敏夫、直子の長男として出生

1945（昭和20）年3月 旧制第六高等学校卒業

1948（昭和23）年3月 東北大学工学部機械工学科卒業

1948（昭和23）年4月 石川島播磨重工業（株）入社

1983（昭和58）年6月 石川島播磨重工業（株）取締役

1985（昭和60）年6月 石川島汎用機械（株）代表取締役社長

1988（昭和63）年9月～2003（平成15）年3月 学校法人橘学苑第3代理事長

2005（平成17）年4月～2021（令和3）年3月 学校法人橘学苑第5代理事長

以上

2023（令和5）年1月23日

学校法人橘学苑

### 追記

学校法人橘学苑では、毎年、土光登美校主の命日である4月21日にあわせ、「土光登美校主命日法要ならびに橘学苑関係物故者追悼法要」を執り行っております。

本年は、4月21日（金）、土光登美記念館3階にある土光記念室にて土光陽一郎前理事長追善法要を併せて執り行います。